



友愛

鴨池小学校
学校だより

令和2年6月発行

～鹿児島学習定着度調査結果報告編～

本校では、「学力の向上は、教育の不易の部分であり、学校の責務である。」という認識のもと、「よく聴き、考え、磨き合い、じぶんの言葉で さあ発表」を一学校一改革に掲げ、重点課題としての解決に取り組んでいます。

今回、令和元年1月に行われました「令和元年度鹿児島学習定着度調査（対象：5年＝現6年）」の結果がまとまりましたので概要をお知らせいたします。

この調査は、基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学習状況や、学習に関する意識、学び方などを把握することを目的に行われました。

【学習に関する結果】は、右のレーダーチャートが示すように、理科の「基礎・基本」「思考・表現」は、市や県の平均通過率並の結果となっていますがその他の国語、社会、算数の全てで「基礎・基本」、「思考・表現」の平均通過率を下回っています。

「基礎・基本」については、社会と算数、「思考・表現」についても、社会と算数の平均通過率が、市や県との差が大きい結果となりました。

通過率の低い問題については、各教科部での分析をしっかりと行い、問題のやり直しを徹底的に行います。

年間指導計画に通過率の低い単元等をしかりと位置付け、指導の重点化を図っていきます。

鹿児島学力向上 Web システム等の問題にも積極的に年間を通じて取り組んでいきます。

指導方法の改善を図り、少人数指導や習熟度別指導など、個の実態に応じたきめ細やかな指導をさらに充実させていきます。

平均通過率の低い社会、算数においては無回答率が高く問題に最後まで取り組むことができていない実態があります。最後までしっかりと取り組むことを徹底的に指導していきます。

【今後の取組として】

これらの結果をもとに、学校全体で授業の充実に各学級で取り組んでまいります。また、今後さらに全学年の子供たちの学力向上のために学校と家庭が一体となった取組を推進していきたいと考えますので、御理解・御協力のほどよろしくお願い致します。

各教科の平均通過率



